

墨田区消費者ニュース

令和8年1月発行 第230号

【編集・発行】すみだ消費者センター
(墨田区産業観光部産業振興課産業振興担当)
〒131-0045 墨田区押上二丁目12番7号 TEL03-5608-1516



一人暮らしを始めるときに気を付けたい 5大消費者トラブル

新生活のスタートでつまづかないために次のようなトラブルに気をつけましょう。

退去時の原状回復などの“住宅の賃貸借”トラブル

契約書類の内容や賃貸住宅の現状をよく確認しましょう。



引越しや不用品回収などの“引越し関連”トラブル

引越しサービスの契約時は約款をよく確認し、価格とサービス内容も十分に検討しましょう。

新生活を狙った“訪問販売”トラブル

訪問販売に遭遇したときは、その場で契約せず、不安や不審な点があれば家族や身近な人などに相談しましょう。

新生活でも気を付けたい“もうけ話”トラブル

うまい話にはすぐに飛びつかないようにしましょう。不要な契約はキッパリ断りましょう。

スマホやネット回線などの“通信契約”トラブル

料金プランやサービス内容を書面でもしっかり確認し、説明を受けましょう。

わからないこと、不安なことがあったら、消費者センターにご相談ください。

資料：国民生活センター イラスト：いらすとや

消費生活相談員の出前講座

消費生活相談員等が講師を勤め、消費者被害に遭わないためのポイント等を分かりやすくお話しします。

町会・自治会などの集まりに 見守り活動をしている方
学校の授業や保護者会など

費用：無料

講義時間：1回2時間程度

対象：5名以上の区内の団体

会場：申込団体でご用意ください。

日時：平日の9:00～16:30



消費者センター相談窓口から

「契約中の光回線サービスが終了する。」と言われて契約したけれど・・・

光回線サービスのトラブルに注意！

【相談事例】

半月前に電話があり、「現在利用中の A 社が他社に買収された為、サービスが終了するので連絡した。」と言われた。慌てて勧められた B 社の光回線サービスの契約をして、工事日を決めた。

後日、契約書が送られてきたが、A 社からサービス終了の案内がなかったのに疑問に思い、今日、A 社に問合せしたところ、「買収はされていない。」と言われ、電話の説明が嘘だったことが分かった。

B 社のサービスに変更する必要がなかったのに、契約を解除したい。



イラスト：いらすとや

【アドバイス】

消費者センターではこの事例のほかにも、「料金が安くなるといわれて契約したが安くなかった。」「契約中の通信事業者との契約変更だと思ったら、別の通信事業者への乗り換えだった。」など光回線契約に関する相談が増加しています。

光回線サービスの勧誘は、実際にサービスを提供する通信事業者ではなく、代理店が行うことが多くなっています。勧誘があってもその場で契約せず、勧誘者の社名や連絡先を確認のうえ、内容をよく確認しましょう。

契約してしまった場合でも、契約書面を受け取った日から 8 日以内であれば、通信事業者の合意なしに解除できる「初期契約解除制度」があります。

（ただし、解除までに利用したサービスの料金、工事費用、事務手数料等は支払う必要があります）

事例は、電話勧誘時に説明された内容と解約する旨を通信事業者 B に申し出るよう助言しました。その結果、「初期契約解除制度」の申し出期間は過ぎていましたが、工事前だった為、費用負担なしで解約することができました。

すみだ消費者センター相談室



■相談日・・・月曜日～土曜日（土曜日は電話相談のみ）

（日曜日・祝日・祭日・年末年始はお休みです。）

■相談時間・・・午前9時00分～午後4時30分

■所在地・・・墨田区押上2-12-7 セトル中之郷2階

●東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営浅草線

「押上駅」A3出口徒歩3分

●東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー駅」東口徒歩7分

